



入学式

4月11日(月)午前9時から、令和4年度入学式が挙行されました。今年も新型コロナウイルス感染症防止のため昨年と同様に時間を少し短縮した形での式となりました。今年度、新着任の亀井真竜校長が式辞の中で、明治の歌人、正岡子規の言葉「人の希望は、はじめ漠然として大きく、のち、ようやく小さく確実になるならひ(い)なり」(若いうちは夢は膨らんで可能性に満ちている、年をとると段々細やかなものになるが実現性は大きくなる。という解釈)という言葉を用いて新入生の皆さんに「多くのことに挑戦し、努力し続ければ必ずその中から自分のあるべき姿を見つけ出すことができる」と、新入生240名にエールを送りました。



新入生 避難経路の確認

4月13日(水)5・6限、津波を想定した避難訓練(経路確認)を実施しました。1年生240名が避難経路を確認するために密を避けながら、田辺高校前を目指しました。避難経路確認とは、ベストの避難場所を探すというより、想定にとらわれないで、より高いところを目指して避難することが大切です。



避難タワー(文里)

クラブ紹介

4月12日(火)2、3限を使って、新入生対象のクラブ紹介が行われました。各クラブの代表が、舞台上で実演を行ったり、録画映像を映し出したりと、それぞれ工夫した紹介を行いました。また吹奏楽部による中庭コンサートが行われ、新入生に日頃の活動の成果が披露されました。

4月19日(火)6限にはクラブ結成が行われ、今年の大会や近畿わかやま総文2022に向けて、各クラブが活動を開始しています。



神島生 頑張ってます!

★ 濱本子龍君(3B) 日本代表にカヌースプリントの大会「第32回府中湖カヌーレガッタが香川県坂出市であり、ジュニア男子カヌーシングルの1000Mで優勝した。濱本くんは9/29-10/2に石川県小松市の木場潟カヌー競技場で開催のアジアフィッシングスプリント大会に出場する。同大会には本校出身の小林実央さん(武庫川女子大学)も出場する

★ 萩原律さん(2F) 田辺市ポーターに市は市内在住の高校生7人を市の広報誌「広報たなべ」のポーターとして委嘱した、真砂充敏市長から「興味あること発信したいことを自分なりの視点でレポートしてほしい」と激励。すでに5月号の取材を済ませている萩原さんは「熊野古道の絵地図を描いている方に取材をしたが、地元愛が伝わってきた。2回目の取材も楽しみです」と語った。

★ ★ ★ Project 神島屋 ★ ★ ★



紀州南高梅を使った

おせちの商品化に挑戦



3年生で梅システムマイスターの6人【植野さくら 岡崎遙香 木村優花 小阪彩音(以上3A) 保富円那(3B) 吉田菜々美(3C)】が、高校生の考案したレシピを白浜町で民宿や仕出しを運営する「さきのや」さんが調理する。本校では商品開発プロジェクト「神島屋」が紀州南高梅のPRや商品開発に取り組んでいる。ただ今メニュー開発は佳境に入り、さきのやの若田耕輔さんと意見を交わした。若田さんからは「梅マヨのアイデアも高校生から、プロも負けておれない」と話している。価格は1万6千円前後。梅が好きな人や食べてみたい人、海鮮が好きな人をターゲットにする。